

例をあげると

「グルメ雑誌やテレビで大評判のラーメン屋に行ったが、それほどおいしくなかった」

↓雑誌やテレビの情報はあてにならない（あてになる情報もあるでしょう）

「上京したとき迷って道をたずねたら、迷惑そうに行ってしまった」

↓東京の人間って不親切だ（そうはいっても、親切なひともあるでしょう）

「思い切って上司に意見をあげたが、まったく無視された」
↓上司というものは部下のはなしを聞かない（↓気持ちはわかりますが、はなしを聞く上司もいないわけではないでしょう）



“いちどでラベル” の対決

A子ちゃんの悲観的な味付け②

いちどでラベル

解説

(わずかな経験からの一般化)



1回きりの体験から、ものごとへの否定的見解を決めてしまうA子ちゃんの態度を、B子ちゃんはいちどでラベルを貼ってしまう、「いちどでラベル」と名付けました。

たしかに1回きりとまでは限定しなくても、わずかな経験ですべてをおしはかるような思考はよくみられるものです。

